

保護者 様

瑞穂市立生津小学校
校長 山本 邦宏

令和5年度後期 「教育活動アンケート」のまとめ

厳冬の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、お忙しい中、教育活動アンケートにご協力いただき、心より感謝申し上げます。皆様からいただいた評価やご意見を真摯に受け止め、職員一同これからの教育活動に生かしてまいります。今後もお気付きの点がございましたら、学校までお知らせください。

記

| 質 問 | | A | B | A+B | C | D | E | 昨年度比 |
|----------|---|------|------|------|------|-----|-----|------|
| I 学校 | ① なまづっこ宣言（人をうれしい気持ちにさせる行動をとる。人をうれしい気持ちにさせることは許さない。）を核にして、誰もが大切にされる学校づくりをしている。 | 16.7 | 72.5 | 89.2 | 7.0 | 0.0 | 3.9 | 89.0 |
| | ② 子どもは、学校が楽しく、授業がわかりやすいと言っている。 | 21.3 | 66.7 | 88.0 | 10.5 | 0.4 | 1.2 | 89.5 |
| | ③ 心がつながるあいさつ、「まごころみつけ」で互いのよさを認め仲よししようとする子を育む「心磨き」は、成果を上げている。 | 20.5 | 67.1 | 87.6 | 9.3 | 0.0 | 3.1 | 88.6 |
| | ④ 子どもに生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。 | 20.5 | 70.9 | 91.4 | 4.3 | 0.4 | 3.9 | 94.3 |
| | ⑤ いじめのない学校づくりを目指し、子どもの人権を尊重する姿勢で指導・支援にあたっている。 | 17.4 | 68.6 | 86.0 | 6.6 | 0.0 | 7.4 | 92.9 |
| | ⑥ 自ら考え、ねばり強く学習しようとする子を育む「学び磨き」は、成果を上げている。 | 15.5 | 70.9 | 86.4 | 8.5 | 0.0 | 5.0 | 85.7 |
| | ⑦ 本校が伝統的に推進している英語の学習は成果を上げている。 | 28.7 | 60.1 | 88.8 | 6.6 | 0.0 | 4.7 | 88.3 |
| | ⑧ 一人一人を大切に学習指導・支援・見届けを推進している。 | 20.9 | 66.7 | 87.6 | 9.3 | 0.4 | 3.1 | 89.0 |
| | ⑨ 健康で規律ある生活をしようとする子を育む「健康磨き」は、成果を上げている。 | 17.8 | 70.9 | 88.7 | 7.4 | 0.0 | 3.9 | 88.7 |
| | ⑩ 学校は、子どもや保護者の相談に温かく適切に応じている。 | 26.0 | 67.4 | 93.4 | 4.7 | 0.0 | 1.9 | 94.0 |
| II 家庭 | ① なまづっこ宣言（人をうれしい気持ちにさせる行動をする。人をうれしい気持ちにさせることは許さない。）の中身について知っており、家庭でも話題にしている。 | 23.6 | 58.9 | 82.5 | 16.7 | 2.3 | 2.3 | 79.0 |
| | ② 「早寝・早起き・朝ごはん」等、規則正しい生活を送ることができているようにしている。 | 36.0 | 57.8 | 93.8 | 5.8 | 0.4 | 0.0 | 90.6 |
| | ③ 子どもに8時間以上の十分な睡眠時間がとれるように心がけている。 | 45.7 | 46.5 | 92.2 | 6.6 | 0.8 | 0.4 | 92.5 |
| | ④ 家庭学習の見届けをしたり、励ましたりするよう心がけている。 | 30.6 | 62.8 | 93.4 | 5.8 | 0.4 | 0.4 | 91.3 |
| | ⑤ 家庭での読書、食事や団らん等、親子のコミュニケーションを大切にしている。 | 39.9 | 56.2 | 96.1 | 3.5 | 0.4 | 0.0 | 95.5 |
| | ⑥ 子どもに生命を大切にする心や社会のルール・ネットのルールを守る態度を育てようとしている。 | 36.4 | 59.7 | 96.1 | 3.5 | 0.0 | 0.4 | 98.5 |

A「強くそう思う」 B「そう思う」 C「あまり思わない」 D「思わない」 E「わからない」 単位は%

今回の学校評価で、家庭での様子では、6項目中5項目が「強くそう思う」「そう思う」の割合が90%を超えています。ご家庭で家族のふれ合いを通して、お子さまに基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につけていただいている成果と考えます。また、学校での様子【学校は子どもや保護者の相談に温かく適切に応じている】の項目が93%を超えました。このことは、ご家庭と学校との連携が積極的に行われていることの1つと感じ、嬉しく思っております。ご意見の中には、「学校での子どもの様子を細やかに教えていただける」「いつも温かく見守ってくださっている」「学校へ相談すると対応して下さる」「安心して学校に通わすことができる」など、嬉しいお言葉を多数いただくことができました。また、「学校に行くのが楽しい」「学校でたくさん褒めてくれる」「担任の先生がよく遊んでくれて楽しい」など、お子さまがご家庭でお話されてることも教えていただくことができました。このことから、ご家庭と学校がつながっていることを感じ、教職員一同、大変嬉しく思いました。一方で改善点や、検討しなければならぬご意見等もいただきましたので、来年度の学校運営の参考とさせていただきます。

◆「なまづっこ宣言」に関わって

I-①【なまづっこ宣言を核にして、誰もが大切にされる学校づくりをしている】の項目は88.9%、I-⑤【いじめのない学校づくりを目指し、子どもの人権を尊重する姿勢で指導・支援にあたった】の項目は85.7%の評価をいただきました。学校では、お互いを大事にすることができるよう、あいさつやばかばか言葉の取組を行っています。また、子ども同士のトラブルや言葉遣い等に教職員が耳を傾け、どの子ども笑顔で生活できるよう人権を大切にしています。ご意見の中に、「なまづっこ宣言の掲げる内容が多く、低学年では理解が難しいので、わかりやすい言葉にしてはどうか」「教師等が見ていない所でのいじめや暴力があると聞くので、何度も繰り返し伝えていくことが大切なのではないか」「心つながるあいさつができていますのか」というご意見もいただきました。

全ての子どもたちに対して「いじめ」が許されないことや「いじめ」の防止の必要性についての働きかけを行いながら、誰に対しても思いやりのある人間関係づくりを目指した取組をこれからも大切にしていきたいと思えます。また、校内でのあいさつの意識が広がっていくよう、取り組んでいきたいと思えます。まずは、教職員が自らが率先してあいさつをすることで、子どもたちはあいさつの大切さに気付くことができると考えます。保護者や地域の方からも積極的に声をかけていただければありがたいです。よろしくお願ひします。今後も取組を大切に、心豊かな子どもを育てていきたいと思えます。

◆学習に関わって

学校では、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図れるよう、1年を通じて研鑽を積んでおります。ご意見の中に「授業が楽しいと話してくれます」「英語に関心をもってようです」等のご意見をいただきました。一方で、「授業中、早く問題を解き解き終えても待っていない」「協働的な学びとはどういったものでしょうか」というご意見もいただきました。

問題を解き終えたり考えをもったりした後、自分の考え方を仲間に話したり、類似の問題に取り組んだりすることは自分の考えを深めることにつながります。また、さらに発展したことに挑戦することも新たな気付きになっていきます。自分の考えを確かにもち、仲間と意見交流をする中で、自分の考えをさらにはっきりさせ、深い考えをつくらせていくことができるような授業の在り方について力を入れるとともに、「個に力を付ける」ことを重点にして、学力向上に取り組んでいきたいと思えます。

◆生活（登校）に関わって

登校時、班長や副班長が横断歩道の両側に立ち、安全に班員を渡らせている姿や、渡り終わった後に車の運転手に向かってお礼の会釈をしている姿がすてきだったというご意見をいただきました。しかし、「登校班がばらばらになって歩いたり、白線から出ていたりする場を見かけて危険だと感じます」「登下校の仕方の指導をお願いします」というご意見もいただきました。

学校では、通学班ノートを利用して、週の終わりに通学班班長が担当教諭と振り返りを行っています。また、通学班会議も行ってありますが、安全第一です。何度も繰り返して伝えることが必要だと感じております。今後も登校指導や下校指導を行ったり、その都度その都度、指導を行ったりしていきたいと思えます。

◆そのほか、次のようなご意見もいただきました。

■藤橋研修や修学旅行に関わって

・ペットボトルのお茶を配っていただくのはありがたいが、緑茶は苦くて飲みにくいので一考していただきたい。
→ありがとうございます。子どもたちの嗜好も各々違いますので、麦茶や水なども考えていきたいと思えます。

■参観日等の在り方について

・授業参観等で保護者に対して、「参観時の私語を慎む」「写真は撮らない」など約束を明確にして、従うように示してもよいのではないのでしょうか。

→子どもたちが学習に集中できること、個人のプライバシーが守られることは大切なことと感じています。保護者の皆様にご協力いただければ幸いです。よろしくお願ひいたします。

■学年通信、学校便り、保健便り、家庭への連絡などで、子どもの様子や学校の取組を知ることができますというご意見をいただきました。一方で、ホームページに活動の様子等をあげてほしい。校歌を聴けるようにしてほしいというご意見もいただきました。

→ホームページの投稿回数や内容など一考していきたいと思えます。

■学校行事に関わって

・子どもたちが集団で行う学校行事など早く開催してほしいです。

→今年度は、修学旅行や宿泊学習、校外学習、授業参観、学年部ごとでスポーツフェスティバルも行うことができました。コロナ禍以前の活動には至ってありませんが、来年度の行事の見直しを図りながら、子どもたちにとってよりよいものにしていきたいと思えます。

■学級閉鎖になった場合、学校での流行具合がわかるため、該当クラス以外にも連絡がほしい。

→感染拡大の状況によっては、注意喚起を「すぐる」にて配信していきたいと思えます。

■PTA活動について

・PTA活動は必要でしょうか。外部委託はできないでしょうか。

→お忙しい中、子どもたちのために活動をしていただき、ありがとうございます。PTAの本部の方にお伝えしていきます。